

令和8年度における学技術教育アドバイザーによる支援の申込方法をまとめましたので、周知いたします。

事 務 連 絡  
令和8年7月28日

各都道府県教育委員会担当課  
各指定都市教育委員会担当課  
各都道府県私立学校事務主管課  
附属学校を置く国立大学法人附属  
学 校 事 務 主 管 課 御中  
附属学校を置く各公立大学法人附属  
学 校 事 務 主 管 課  
構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた  
各地方公共団体株式会社立学校事務主管課

文部科学省科学技術・学術政策局人材政策課

#### 令和8年度「科学技術教育アドバイザー」の支援申込について

文部科学省では、STEAM教育の充実と科学技術分野の次世代人材育成に向け、教育委員会や学校が国立研究開発法人等と連携した取組を行うことにより、国立研究開発法人等の有する最先端の研究成果や知見を用いた探究的な学び・課題解決型の学びを一層充実させることができるよう、「科学技術教育アドバイザー」制度を創設し、科学技術教育アドバイザーによる支援を実施しております。今年度の支援の申込方法等について、下記のとおりまとめましたのでお知らせします。つきましては、都道府県教育委員会においては域内の市（指定都市を除く。）町村教育委員会に対し、都道府県私立学校事務主管課においては所轄の私立学校に対し、附属学校を置く国立大学法人においては所管の附属学校に対し、構造改革特別区域法（平成14年法律第189号）第12条第1項の認定を受けた各地方公共団体の株式会社立学校事務主管課においては所管の学校設置会社の設置する学校に対し、周知いただくようお願いいたします。

その際、学校における働き方改革の観点から、周知の範囲及び方法については、全ての学校に一律に通知する以外にも、例えば、他の案件とまとめて周知する、教育委員会主催の教員研修の場で配付する等、必要に応じて御判断いただきますようお願いいたします。

記

(1) 支援申込受付期間 令和9年2月12日(金)まで

(2) 支援申込者 各教育委員会担当者あるいは学校担当者

※支援対象は、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校とします。

※各学校における授業、探究活動等への支援のほか、教育委員会が主催する教員研修、研究会、勉強会等への支援も対象とします。

※市区町村内の複数校での支援を申し込む場合は、各市区町村教育委員会担当課にてとりまとめのうえ、申し込んでください。

(3) 支援の実施について

■ 支援受付期間

科学技術教育アドバイザーの任命後 ～ 令和9年3月31日(水)

※科学技術教育アドバイザーの状況により、対応できない可能性もありますので御承知おきいただきますようお願いいたします。

■ その他

- ・支援内容に応じて、複数人の科学技術教育アドバイザーに支援申込をすることも可能です。
- ・ミーティングアプリ等を用いた指導・助言も可能です。
- ・科学技術教育アドバイザーが対応するために必要な経費(旅費・実験に係る材料費等)が発生する場合は、申込者負担となります。

(4) 支援の申込について

■ 申込方法

- ・Microsoft Forms への依頼内容の登録

下記 URL から必要事項を記入のうえ登録してください。

科学技術教育アドバイザー支援申込フォーム : <https://forms.cloud.microsoft/r/t4u7R7U3UU>

(5) 科学技術教育アドバイザーの決定・実施について

■ 科学技術教育アドバイザーの決定及び実施までの流れ

- ・Microsoft Forms に登録された内容を文部科学省にて確認し、各科学技術教育アドバイザーへの打診を行います。
- ・文部科学省が科学技術教育アドバイザーから対応いただける旨の回答を受けた後、申込者に対して科学技術教育アドバイザーの連絡先を共有します。

- ・Microsoft Forms 上に登録された内容は、文部科学省から科学技術教育アドバイザーへ共有しますが、科学技術教育アドバイザーと直接やりとりを行う際は、改めて依頼内容の詳細を説明してください。（申込者と科学技術教育アドバイザーが依頼内容について連絡をとる際は、文部科学省への同報は不要です。）
- ・本支援制度を有効に活用するために、科学技術教育アドバイザーの支援が決定した後は、科学技術教育アドバイザーと詳細な打合せを少なくとも1回は行うようにしてください。

#### ■ 実施後について

- ・科学技術教育アドバイザーによる支援終了後、2週間以内に下記 URL から文部科学省への報告を行ってください。

科学技術教育アドバイザー支援終了後報告フォーム：<https://forms.cloud.microsoft/r/AUzvNLUPxd>

#### （6）取材について

令和8年4月30日付事務連絡でもお知らせしていたとおり、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の運営する STEAM 教育特設サイト「サイエンスティーム」において、科学技術教育アドバイザーの支援事例として横展開するために記事化させていただく可能性があります。記事化するにあたり、JST による取材の可否について（4）の支援申込フォームにて回答をお願いします。（取材可と回答のあった申込者に対し、文部科学省から連絡をする場合があります。）

STEAM 教育特設サイト「サイエンスティーム」：<https://scienceteam.jst.go.jp/>

#### 【科学技術教育アドバイザーについて（文部科学省ホームページ）】

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/kagaku/week/mext\\_03280.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/kagaku/week/mext_03280.html)

#### 【添付資料】

- ・（参考1）科学技術教育アドバイザーによる支援の実施について
- ・（参考2）研究機関と STEAM 教育をつなぐオンラインセミナーについて（チラシ）

#### 【参考：これまでの科学技術教育アドバイザーの支援例や STEAM 教育に資する教材コンテンツ】

<サイエンスティーム>

- ・地域防災 Web で“自分のまち”の特徴を理解し備える（防災科学技術研究所）

[https://scienceteam.jst.go.jp/article/scene/20250910\\_01st/](https://scienceteam.jst.go.jp/article/scene/20250910_01st/)

- ・「将来の夢が決まった」研究者・同世代と難題に挑んだ夏の4日間、理化学研究所「サイエンス合宿」（理化学研究所）

[https://scienceteam.jst.go.jp/article/scene/20260331\\_01st/](https://scienceteam.jst.go.jp/article/scene/20260331_01st/)

- ・教科を超える授業づくりのヒント 品川区・JAMSTEC「海洋 STEAM 教育」教員研修から（海洋研究開発機構）

[https://scienceteam.jst.go.jp/article/scene/20260728\\_01st/](https://scienceteam.jst.go.jp/article/scene/20260728_01st/)

<海洋 STEAM 教材ライブラリー（海洋研究開発機構）>

- ・海洋 STEAM 教材ライブラリー 教材コンテンツ

<https://www.jamstec.go.jp/steam/material/>

<本件担当>

文部科学省科学技術・学術政策局

人材政策課科学技術社会連携係

益田、小野、池田

TEL : 03-5253-4111（内線 4193）

Email: stw@mext.go.jp